

清流だより

第13号

<目指す生徒像>

- ① たくましく 心豊かな生徒
- ② 正しく判断し 行動できる生徒
- ③ 学習に 根気よく励む生徒
- ④ 郷土を愛し 広い視野にたてる生徒

<県新人大会の結果から>

少し遅くなってしまいましたが、10月に中体連の県新人大会が開催されましたので、その結果をお知らせいたします。

サッカー部は、見事な活躍で県大会3位となりました。一戦一戦、試合を重ねるごとに成長していくのがよく分かりました。

六中の各部活動は毎日地道にしっかりと練習に取り組んでいるので、サッカー部のように素晴らしい結果を残せるのではないかと常々感じています。

春の大会まで、寒くて辛い期間が長く続きますが、花開くときがきっと来ることを信じて、練習に励んでほしいと思います。

◆サッカー部

準決勝

六中 対 群馬中央中
0 - 1 惜敗

第3位



<最後まで走り抜く姿>



<表彰式>

◆相撲部



(団体戦)
予選リーグ惜敗



(個人戦)
大山直哉 準々決勝惜敗
松原彰冴 2回戦惜敗

◆剣道部



(個人戦)
中山 樹
2回戦惜敗

<まえばし学校フェスタ>

11月15日(土)16日(日)と、『まえばし学校フェスタ』が開催されました。

これは市内の学校が、それぞれの「学校文化」を披露するためのイベントです。

それぞれの学校で生み出された文化的な作品や、科学への取組など、様々な活動の成果の発表がありました。



<ブースでのパソコン部活動風景>



本校からは、パソコン部が市民の皆さんに楽しくパソコンに触れてもらう活動をしました。また、美術部は製作した作品を展示し見ていただきました。さらに、鈴木未侑さん(2年)が海外派遣事業に参加した体験を発表してくれました。六中の「学校文化」の一部分でしたが、たくさんの方に知っていただくことができました。 ※裏面へ

<花開く 六中の「学校文化」 ～学習発表会での成果から～>

この清流だよりのおもて面の後半で、『まえばし学校フェスタ』のご紹介をしました。

それは市内各学校が築きあげてきた「学校文化」を市民の方に向けて披露するイベントでしたが、それに先駆けて10月30日(木)には「六中の学校文化」を披露する行事として『学習発表会』を開催しました。

生徒たちは自らが築き上げてきた学校文化を再確認することができたと思います。

また、保護者の方や地域の方々には、「六中の学校文化」をお伝えすることができたと思います。



<3年生の学年合唱>



最初に実行委員長の山田知佳さん(3年)から、『『6 Colors 輝け!! みんなが主役!!』のスローガンのように、六中らしい色を作ってほしい。』とのあいさつがありました。そのおりになった学習発表会だったと思います。

生徒たちは、授業はもちろんのこと、授業以外にもそれぞれ個々に様々な活動に取り組み、いろいろな成果を上げています。

<実行委員長あいさつ>

しかし、自分以外の友だちがどんな活動をしているのかは意外と知らないものです。そうしたお互いの活動の発表を見合う中で、「六中の学校文化」を感じることができたと思います。

その中で、特に素晴らしいと感じたのは合唱コンクールの歌声でした。

中でも3年生の歌声には本当に感動しました。



<修学旅行記発表>



<保健委員会発表>

最上級生である3年生の活動が、その学校の「学校文化」の質を決めていくのだと感じますが、あの時の合唱を思い出すと、本当に質の高い六中文化を3年生が創り出してくれたな、と思います。

また、午後の様々な発表では、それぞれが取り組んだ活動の成果をしっかりと伝えてくれましたが、聴いている人の中には「私もあのような活動してみたいな。」と思った人がいたと感じます。

お互いの活動から学び合うことができた有意義な時間を過ごせました。



<英語スピーチ発表>

来年度の学習発表会では、さらに質の高い「六中の学校文化」が花開くことでしょう。

1・2年生の人たちに期待したいと思います。